



法学部 出身

河村 綾奈 さん

株式会社中国放送
(RCC BROADCASTING CO.,LTD.)
ラジオ局アナウンス部 アナウンサーかわむら・あやな / 広島県出身。2014年
広島大学法学部を卒業後、株式会社中国
放送に入社。「イマナマ!」番組MC、「平成ラ
ヂオバラエティでぜん様さま」ではラジオ
パーソナリティを務めるなど幅広く活躍中。

テレビ、ラジオと幅広く 地元広島で働く喜び

幼い頃、アナウンサーに憧れを抱いていたことから、大学3年生からRCCが開校するアナウンススクールに通っていました。そのご縁と運が幸いしRCCに入社、今に至ります。ラジオとテレビが両方ある放送局は全国的にも珍しく、どちらも経験できることはアナウンサーとして本当に恵まれていると思います。

広島大学とお仕事をさせていただく機会も増え、先日は越智学長のインタビューをさせていただきました。地元ならではの縁やつながりで仕事ができるのも、広島の放送局で働く醍醐味だと思います。学生時代の思い出や体験した全てが今の仕事上、話のきっかけになりますし、法律や専

門用語が難なく読めるのも当時学んだことが生きていると感謝しています。

辛い報道も、明るい報道も 視聴者に寄り添い伝える

入社して5カ月後の2014年8月、広島で土砂災害が起こりました。夜中にラジオで速報を入れる必要があったのですが、経験不足のためうまく言葉が出てこず悔しい思いをしました。早く一人前のアナウンサーになりたい、人の役に立つ報道をしたい、その思いを改めて強くしました。

広島東洋カープなど地元スポーツチームの活躍、オバマ元米国大統領の広島訪問など明るい報道も多く経験しました。報道の仕事では体力はもちろん前向きな心が必要とされます。不自然に明る

くする必要はありませんが、ラジオを聞いた方が一日元気に過ごしてくださるよう、安定した口調で話すことを心掛けています。ゲストの方をお招きするときも事前準備はもちろん、相手の方が話しやすい雰囲気づくりも大切にしています。

学生の皆さんには大学生活を全力で楽しみながらも、ぜひ、何か一つ自分が夢中になれるものを見つけてほしいです。

心に響いた人生の名言

通っていた塾の先生からいただいた「うまくいったらおかげさま、失敗したら自分のせい」という言葉。社会に出て、さまざまな価値観の方と円滑に仕事をする上で大事な考え方だと思います。